

第49回高知県文芸賞 受賞者一覧

部門	賞	市町村	氏名またはペンネーム(ふりがな)	タイトル(ただし、短歌、俳句、川柳は作品)
短編小説	文芸賞	香南市	内山 真知子(うちやま まちこ)	最後の帰省
	文芸奨励賞	香美市	山崎 静香(やまさき しずか)	消えた人
	文芸奨励賞	長岡郡本山町	川村 智保(かわむら ちほ)	二度とないもう一度
詩	文芸賞	土佐郡土佐町	矢野 ゆかり(やの ゆかり)	1分と40秒
	文芸奨励賞	四万十市	山崎 詩織(やまさき しおり)	湯灌の儀
	文芸奨励賞	高知市	阿部 美晴(あべ みはる)	3DKの戦地或いは折りのない教会
	文芸奨励賞	高知市	下元 真人(しもと まさと)	chagrin に君をそっと包んで
	文芸奨励賞	高知市	栗山 文子(くりやま あやこ)	手の中
	文芸奨励賞	高知市	都築 悦子(つづき えつこ)	眼差し
	佳作	四万十市	小笠原 毅(おがさわら たけし)	T君へ
	佳作	高岡郡佐川町	和田 由香(わだ ゆか)	ひととき
	佳作	高知市	千里 日月(せんり にちげつ)	でんとした存在
	佳作	四万十市	尾崎 弘二(おさき こうじ)	笑
	佳作	高知市	甫木 恵美(ほき えみ)	うつら うつら
	短歌	文芸賞	吾川郡いの町	西原 時子(にしはら ときこ)
文芸奨励賞		高知市	岡松 模子(おかまつ のりこ)	ウイルスは鳥の如くに渡り来し日本列島に花の咲く頃
文芸奨励賞		高岡郡四万十町	熊谷 敏郎(くまがい としろう)	コロナと諦めさせし珊瑚婚の旅のチラシへ栗を分け合ふ
文芸奨励賞		高知市	多田 真理子(ただ まりこ)	被爆者手帖携え生きて来しことを知りし叔父の晩年の夏
文芸奨励賞		高知市	田上 悦子(たのうえ えつこ)	ウイルスも「排除」だけでは貧しき世「共に」が新たな豊かさを生む
文芸奨励賞		土佐市立高岡第一小学校六年	中平 琉史(なかひら りお)	かみなりがピカッと光り飛びあがるねこはすぐさますがたをかくす
佳作		高知市	北添 起代子(きたぞえ きよこ)	孫のいて息子のいて娘のいて姪のいてなぜに淋しいあなたがない
佳作		高知市	梶原 和歌(かじはら わか)	弁当は時代を映す鏡なり今飽食の裏に飢餓あり
佳作		香美市	大石 綏子(おおいし よしこ)	三角は普通の印新聞の「今日の運勢」普通でいいよ
佳作		土佐市立高岡第一小学校六年	山本 咲愛(やまもと さな)	せんぼう機首を回してさがしものいつまでたつも見つからないな
佳作	土佐市立高岡第一小学校六年	戸梶 沙南(とがじ さなみ)	秋の風わたしをそっと押してくる中学校への別れ道だよ	
俳句	文芸賞	四万十市	安西 佐和(あんざい さわ)	斎田は原野に戻り葛の花
	文芸奨励賞	高知市	古田 彩香(ふるた さいか)	三戒を座右の銘に羽抜鶏
	文芸奨励賞	高岡郡佐川町	浜田 博子(はまだ ひろこ)	胡瓜にも遊びごころのある曲り
	文芸奨励賞	南国市	井上 志津(いのうえ しづ)	袖子の香や一村包む風となる
	文芸奨励賞	高知市	山路 一夢(やまじ いちむ)	人手にわたる家の銀杏匂ひけり
	文芸奨励賞	高知大学教育学部附属中学校三年	橋田 千春(はしだ ちはる)	カルストの積んだ干し草天の川
	佳作	室戸市	山本 世志恵(やまもと よしえ)	西瓜食ぶ理系文系隔てなく
	佳作	土佐清水市	山下 昭文(やました あきふみ)	大仏の手相シンプル若葉風
	佳作	南国市	山崎 光子(やまさき みつこ)	青鬼灯少年院の鉄格子
	佳作	土佐清水市	山崎 紀美子(やまさき きみこ)	枕辺やほうたる放ちくれし父
	佳作	高知市	岡林 知世子(おかばやし ちせこ)	冬耕の日がな一人の音の中
	佳作	香南市	乾 真紀子(いぬい まきこ)	どの道も家に行き着く秋の暮
	佳作	土佐市	矢野 重雄(やの しげお)	秋草へ子が押しくれる車椅子
	佳作	高知市	西込 とき(にしごみ とき)	椋大樹芽立ち南学生れし地
	佳作	高知大学教育学部附属中学校三年	長山 凜(ながやま りん)	夕焼が悔し涙を止まらせる
	佳作	高知大学教育学部附属中学校三年	岡林 愛(おかばやし あい)	友の声さえぎったのは蟬の声
	川柳	文芸賞	高知市	立花 末美(たちばな すえみ)
文芸奨励賞		土佐清水市	辻内 次根(つじうち つぎね)	欠食へアンパンマンの飛行雲
文芸奨励賞		四万十市	遠近 哲代(とちか のりよ)	すぐに逝く約束だったのにごめん
文芸奨励賞		土佐市立高岡第一小学校五年	前田 直希(まえだ なおき)	部分日食だれか太陽食っちゃった
文芸奨励賞		高知市	近藤 真奈(こんどう まな)	本当に良いかと聞いてくる角度
文芸奨励賞		高知市	山本 登(やまもと のぼる)	遠いけど道のきれいな方を行く
佳作		四万十市	近藤 糾(こんどう ただし)	触れる手の心が僕に詩をくれる
佳作		南国市	山崎 光子(やまさき みつこ)	雁来紅いつも火種のあるくらし
佳作		須崎市	徳永 逸夫(とくなが いつお)	平凡にナンジャモンジャが咲いている
佳作		高知市	曾我部 仁志(そがべ ひとし)	紺碧の雲なき空に似非と言う
佳作		高知市	桑名 知華子(くわな ちかこ)	温暖化大河は竜と化してゆく
佳作		高知市	高橋 治光(たかはし はるみつ)	戦争を知らずに僕は老いてゆく
佳作		土佐市立高岡第一小学校五年	中村 蒼真(なかむら そうま)	秋の風秋秋秋と言っている
佳作		香美市	楠瀬 美香(くすのせ みか)	三密を遊び疲れた羊たち
佳作		宿毛市	江口 桂子(えぐち けいこ)	カサブタがゴロツと取れた風が吹く